



災害レジリエントな社会の実現に向けて ～避難生活の質の向上を目指す～

2026年
2月17日(火)
15:30～17:30

SDGs推進研究所は、生活者の視点に立った SDGs の推進を特徴としています。お茶の水女子大学の創立150周年を記念して開催する本シンポジウムでは、災害に備えた暮らしの質向上と未来社会のあり方を探ります。奮ってご参加ください！

お茶の水女子大学
共通講義棟2号館201室
一般公開 ※要事前登録
(参加費無料)



以下のURLまたは右のQRコードから
お申し込みください
<https://forms.office.com/r/qgjyceyhXA>

開会挨拶・趣旨説明 斎藤 悅子 氏 お茶の水女子大学 SDGs推進研究所 所長

講演1 「自治体の避難所の生活の質の向上を目指して～産官学連携による実態調査と見える化～」

千野 祥瑚 氏 東京ガス株式会社 地域共創カンパニー カーボンニュートラルシティ推進部 主任

講演2 「備蓄食品の選び方」

須藤 紀子 氏 お茶の水女子大学 基幹研究院 自然科学系 教授

講演3 「大規模災害後の安心できる衛生的な生活に向けて～東日本大震災、能登半島地震などの現場から～」

池本 久利 氏 日本工営株式会社 基盤技術事業本部 環境部

講演4 「2024年台湾花蓮地震における避難所環境の特徴」

佐藤 寛華 氏 お茶の水女子大学大学院 人間文化創成科学研究科ライフサイエンス専攻
食品栄養科学領域 博士後期課程3年 (お茶の水女子大学附属高等学校 卒業生)

講演5 「ジェンダー多様性を踏まえた災害対応へ」

瀬山 紀子 氏 埼玉大学 ダイバーシティ推進センター/社会変革研究センター・レジリエント社会研究部門

司会 小中 鉄雄 氏 SDGs推進研究所客員教授・埼玉大学研究機構教授



お問い合わせ SDGs推進研究所事務局
sdgs-office@cc.ocha.ac.jp

主催 お茶の水女子大学 SDGs推進研究所
共催 東京ガス株式会社
協力 日本工営株式会社、埼玉大学